

第 19 回日本組織適合性学会大会のご案内

第 19 回日本組織適合性学会大会
大会長 徳永 勝士
(東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野)

皆様におかれましては、益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

第 19 回日本組織適合性学会大会を下記要領にて開催いたします。本大会は、「多様性の医科学」をテーマとして、MHC 研究の基礎から臨床まで多様な視点から最新の成果を取り上げたいと考えています。組織適合性の基礎・臨床に関わる多数の方々の演題のご応募とご参加をお待ちいたしております。

会 期： 2010 年 9 月 17 日 (金)～19 日 (日)

会 場： 東京大学 (本郷キャンパス) 医学部教育研究棟 13 階・14 階
〒113-0033 文京区本郷 7-3-1
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/map01_02_j.html (本郷キャンパス)
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_02_09_j.html (医学部教育研究棟)

[大会ホームページ]

<http://www.aeplan.co.jp/hla/>

[大会内容 (予定)]

◆ 9 月 17 日 (金)

1. 招待講演
2. シンポジウム I 多能性幹細胞を利用した医学研究のブレイク・スルー
3. シンポジウム II NK および HLA クラス I 認識受容体研究の最前線

◆ 9 月 18 日 (土)

1. シンポジウム III MHC と疾患
2. シンポジウム IV 臓器移植における術前・術後クロスマッチの現状と課題
3. 学術奨励賞候補および一般口演
4. ポスターセッション
5. 懇親会

◆ 9 月 19 日 (日)

1. 教育講演 (認定制度講習会)
2. QC ワークショップ集会
3. 認定技術者試験

[海外招待講演者 (予定)]

- Professor Steven G. E. Marsh
Anthony Nolan Research Institute, Royal Free Hospital, UK
- Professor Peter Parham
Department of Structural Biology and Department of Microbiology and Immunology,
School of Medicine, Stanford University, USA
- Professor Emmanuel Mignot
Center for Narcolepsy, School of Medicine, Stanford University, USA

[事前参加登録]

事前参加登録は大会ホームページ (<http://www.aeplan.co.jp/hla/>) にて申込み可能です。
事前参加登録をされる方は、2010年8月12日(木)までに事前参加登録をお願いいたします。

[参加費]

●事前参加費 (2010年8月12日まで)

◆理事・評議委員・非会員	¥10,000
◆会員	¥8,000
◆学生	¥5,000

●当日参加費

◆理事・評議委員・非会員	¥12,000
◆会員	¥10,000
◆学生	¥6,000

[一般演題募集要項]

1. 発表形式

口頭またはポスターでの発表です。

発表形式(口頭またはポスター)の決定に関しましては、プログラム委員会に一任下さい。

2. 応募資格

筆頭演者は本学会員である事が必要です。

非学会員の方は、日本組織適合性学会ホームページ (<http://square.umin.ac.jp/JSHI/index.html>) から入会手続きを行って下さい。

3. 申込方法

1) 演題のお申込みの前に事前参加登録をお願いいたします。

・事前参加登録を完了されますと、事前参加登録の確認メールが届きます。その確認メールに事前参加受理番号が記載されます。この番号が演題申込みの際に必要となります。

2) 演題の申込は、E-Mailのみでお受けいたします。

・E-Mailの件名は「19JSHI一般演題」として下さい。

・① 演題申込書、② 要旨の2つのファイルを添付して、19jshi@aeplan.co.jp宛にお送り下さい。

3) 演題申込書ファイルの作成

・第19回日本組織適合性学会大会ホームページ (<http://www.aeplan.co.jp/hla/>) から「演題申込書」をダウンロードし、必須項目(事前参加受理番号、演題カテゴリ番号、演題名、演者、所属、代表者の連絡先住所、電話番号、Fax、E-mail)をご記載下さい。

・ファイル名は「応募者演題申込書.xls」として下さい。(例 徳永勝士演題申込書.xls)

・演題カテゴリは、下記のカテゴリよりお選び下さい。(それぞれ基礎および臨床を含みます)

演題カテゴリー

- | | |
|------------|------------|
| 1. 臓器移植 | 6. 免疫 |
| 2. 造血幹細胞移植 | 7. 技術・方法 |
| 3. 細胞・組織移植 | 8. 疫学・統計解析 |
| 4. 再生医療 | 9. 動物 MHC |
| 5. 疾患 | 10. その他 |

4) 要旨形式

- ・要旨は、Microsoft Office の Word 形式の 2003 以上で保存し、ファイル名は、「応募者抄録 .doc」としてしてください。(例 徳永勝士抄録 .doc)
- ・「要旨記載例」をご参照の上、「演題名、演者、所属、本文」の順に記載してください。
 - 演者は、発表者に○印を付けてください。また、各演者名の後に上付き文字で所属番号を入れてください。
 - 所属の正式名称が長い場合は、省略所属名で記載してください。
 - 本文は、MS 明朝 11 ポイントで作成してください。
 - 800 文字以内を厳守し、【目的】・【方法】・【結果】・【考察】などに分類してください。
 - 英数字は半角文字を使用し、2 文字で 1 字としてカウントしてください。

※要旨記載例

大会ホームページ (<http://www.aeplan.co.jp/hla/>) の「演題申込」のページの「要旨記載例」を参考に作成をお願いします。

(ご注意)

申込者ご本人が入力したデータをそのまま抄録集に使用しますので、タイプミス等があっても、そのまま印刷されます。ご注意下さい。

また、要旨の修正は、締切日以降に受付することも出来ませんので、ご注意下さい。

4. 演題申込締切

2010 年 6 月 10 日 (木) 必着

5. 採択通知

演題をお申込いただいた後、確認のメールをお送り致します。演題お申込確認メールが届かない場合は、運営事務局 (19jshi@aeplan.co.jp) まで、御連絡下さい。

採択に関しましては、2010 年 8 月上旬に演題発表形式 (口演 / ポスター) および発表日時を記載しました採択通知を E-Mail にて連絡代表者へ通知いたします。

[懇親会]

日 時: 2010 年 9 月 18 日 (土) 19:00~ (予定)

会 場: 東京大学 (本郷キャンパス) 医学部教育研究棟 13 階「カポ・ペリカーノ」

参加費: 一般 ¥5,000 学生 ¥3,000

[宿泊・交通のご案内]

本大会の宿泊・交通に関しましては、各自でご手配をお願いします。

[2010 年度学術奨励賞]

第 19 回日本組織適合性学会大会の一般演題に応募された中から、特に優秀と認められた演題の筆頭演者に学術奨励賞が授与されます。応募希望者は別途の手続きが必要です。詳細は日本組織適合性学会ホームページおよびMHC誌 Vol. 16 No. 3 に掲載されている「2010 年度学術奨励賞の募集について」をご参照いただくか、http://square.umin.ac.jp/JSHI/mhc/mhc_Vol16-20/MHC16-3-190.pdf をご参照ください。

[大会事務局]

〒 113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1
東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学分野
第 19 回日本組織適合性学会大会 事務局

[運営事務局]

〒 101-0051 東京都千代田区神田神保町 3-2-8
昭文館ビル 3F (株式会社エー・イー企画内)
第 19 回日本組織適合性学会大会
運営事務局 担当 衛藤 匡
Tel. 03-3230-2744 Fax. 03-3230-2479
E-Mail: 19jshi@aeplan.co.jp

組織適合性検査技術者認定制度
平成 22 年度・認定 HLA 検査技術者講習会のお知らせ

組織適合性検査技術者認定制度委員会
 委員長 田中 秀則
 組織適合性検査技術者認定制度委員会教育部会
 部会長 西村 泰治

日 時：平成 22 年 9 月 19 日（日曜日）9 時～11 時

場 所：東京大学医学部教育研究棟 13 階・14 階（東京都文京区本郷 7-3-1）

テキスト代金：1,000 円（認定申請の際に必要な受講証明と領収書をテキストに綴じ込みますので、認定技術者の申請あるいは更新を希望される方は、会場で代金を支払って、テキストを購入してください。）

内 容：各講習とも質疑応答を含めて、40 分を予定しています。

- (1) HIV/AIDS 感受性、抵抗性とゲノム多様性
 中島 敏晶（東京医科歯科大学・疾患生命科学研究部 ゲノム多様性）
- (2) HLA 抗原エピトープを考慮した HLA 抗体の解析
 宮崎 孔（北海道赤十字血液センター 検査部）
- (3) 同種造血幹細胞移植
 村田 誠（名古屋大学医学部附属病院 血液内科）

この講習会は、今後 HLA 検査技術者認定を取得、あるいは更新しようとする者を対象に実施されますが、それ以外の大会参加者であっても自由に参加することができます。受講希望者は、平成 22 年 7 月 31 日（土）までに、件名を「HLA 講習会」とし、以下の申込書の必要事項を書き込んだ E-mail を熊本大学大学院生命科学研究部・免疫識別学分野宛（miohta@kumamoto-u.ac.jp）に送付してください。E-mail を使用できない場合は、下記申込書を FAX（096-373-5314）にて、上記締め切り日までに送信してください。認定申請の際に必要な受講証明と領収書を綴じこんだテキストを、事前受講申込者数に応じて印刷し、事前申込者に優先して当日配布します。そのため当日の申込者が非常に多数になった場合については、受講証明書と領収書は差し上げますが、テキストの配布を受けられない場合がありますことを、あらかじめ御了承ください。テキスト代金は当日受付にて、お支払い下さい。なおテキストは講習会終了後の 10 月中旬には、学会ホームページに掲載する予定です。

平成 22 年度・認定 HLA 検査技術者講習会 受講申込書
 （学会ホームページからダウンロードできますので、そちらも御利用ください。）

FAX 送信先：096-373-5314, Eメール送信先：miohta@kumamoto-u.ac.jp

氏 名：

所 属：

住 所：〒

電話番号：

FAX 番号：

Eメールアドレス：

HLA 検査技術者認定取得予定 なし あり →平成 ____ 年度を予定

組織適合性技術者認定制度委員会・部会名簿 (2010)

組織適合性技術者認定制度委員会

委員長： 田中 秀則

副委員長： 中島 文明

委員： 石川 善英, 猪子 英俊, 太田 正穂, 大谷 文雄, 木村 彰方, 酒巻 建夫, 佐治 博夫,
小林 賢, 徳永 勝士, 成瀬 妙子, 西村 泰治

資格審査部会

部会長： 小林 賢

副部会長： 成瀬 妙子

部員： 柏瀬 貢一, 中島 文明

教育部会

部会長： 西村 泰治

副部会長： 成瀬 妙子

部員： 太田 正穂, 小河原 悟, 木村 彰方, 小林 賢, 酒巻 建夫, 佐治 博夫, 佐田 正晴,
徳永 勝士, 中島 文明, 平山 謙二, 丸屋 悦子

試験問題検討部会

部会長： 太田 正穂

副部会長： 石川 善英

部員： 石谷 昭子, 大橋 順, 小河原 悟, 柏瀬 貢一, 木村 彰方, 小林 賢, 高原 史郎,
田中 秀則, 徳永 勝士, 中島 文明, 西村 泰治, 平山 謙二, 丸屋 悦子, 屋部 登志雄

QCワークショップ部会

部会長： 田中 秀則

副部会長： 成瀬 妙子, 中島 文明

抗体-QC 試料担当： 中島 文明

DNA-QC 試料担当： 安波 道郎

造血幹細胞移植： 森島 泰雄

臓器移植： 佐藤 壯

輸血： 高 陽淑

部員： 太田 正穂, 木村 彰方, 佐田 正晴, 橋口 裕樹, 宮崎 孔, 山本 賢